

**製品名: PPAR $\alpha$  ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21409**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:52kD;Observed MW:52kD

**抗原情報**

遺伝子名	PPARA
別名	PPARA;NR1C1;PPAR;Peroxisome proliferator-activated receptor alpha;PPAR-alpha;Nuclear receptor subfamily 1 group C member 1
遺伝子 ID	5465.0
SwissProt ID	Q07869
免疫原	ヒト PPAR $\alpha$ の組み換えタンパク質

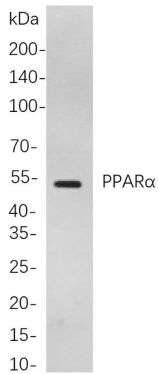
**背景**

細胞局在: 核。ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体アルファ (PPARA) ホモサピエンスのペルオキシソーム増殖因子には、高脂血症

薬、除草剤、ロイコトリエン拮抗薬、可塑剤が含まれます。この用語は、これらの物質がペルオキシソームのサイズと数の増加を誘導することに由来しています。ペルオキシソームは、植物や動物に見られる細胞内小器官で、呼吸やコレステロールおよび脂質の代謝に必要な酵素を含んでいます。ペルオキシソーム増殖因子の作用は、ステロイドホルモン受容体スーパーファミリーに属する PPAR と呼ばれる特定の受容体を介して行われると考えられています。PPAR は、細胞増殖、細胞分化、免疫反応や炎症反応に關与する標的遺伝子の発現に影響します。密接に関連した 3 つのサブタイプ (アルファ、ベータ/デルタ、ガンマ) が特定されています。この遺伝子は、核内転写因子であるサブタイプ PPAR アルファをコードしています。この遺伝子には複数の選択的スプライシング転写変異体が記載されている。

## 研究分野

## 画像データ



HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析 (PPAR $\alpha$  ウサギ mAb 使用)。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。